

岩手県立南光病院の運営状況

《基本理念》

安心で安全、そして良質の精神医療と精神保健（心の健康）を提供いたします。

《南光病院の使命》

岩手県立南光病院は、

- 1 心を病む方々の幸福を優先し、公平・公正な精神医療を提供いたします。
- 2 心を病む方々が地域で生活するために、地域と積極的に連携し最善の援助を提供いたします。
- 3 あらゆる精神的疾患の予防だけでなく、心の健康増進に寄与し地域の発展に貢献いたします。



令和8年2月5日 岩手県立南光病院 稲富 浩

令和7年度 病院運営方針

運営方針	重点取組事項
1. 急性期医療の充実	<ul style="list-style-type: none">・精神科救急の受入強化・早期地域移行の促進
2. 良質な医療を提供できる環境の整備	<ul style="list-style-type: none">・医療の標準化推進・電子カルテ更新に向けた準備・関係機関（県立病院及び地域）との連携推進・患者虐待防止対策の徹底
3. 働きやすい職場環境づくり	<ul style="list-style-type: none">・職員満足度の向上・ハラスメント防止対策の強化
4. 病床機能等を踏まえた体制整備（定数要望）	<ul style="list-style-type: none">・タスクシフト・シェアの推進・強化による職員適正配置数の検討・新興感染症及び大規模災害に対応する体制の整備
5. 経営改善方策の推進	<ul style="list-style-type: none">・病棟休止後の病床機能の検証（上位基準算定シミュレーション）・経営分析強化（ベンチマークテスト）

現在の病床機能(令和7年4月に1病棟休床)

精神医療においては、「入院医療中心から精神障害者の地域生活を支えるための精神医療へ」という方針のもと、地域移行を推進しており、地域社会での生活が中心になってきたことに伴い、南光病院でも入院患者数が年々減少していることから、令和7年4月から病床の一部を休止させ、病床の適正化を図っている。

【直近1年間の病床数の推移】

病棟	許可病床数	R6.4		R6.9		R7.4~	
		病棟機能	病床数(稼働)	病棟機能	病床数(稼働)	病棟機能	病床数(稼働)
1病棟	62	慢性期(混合)(高齢者)	62	慢性期(混合)(高齢者)	55	慢性期(混合)(高齢者)	55
2病棟	48	急性期(混合)	48	急性期(混合)	48	急性期(混合)	48
3病棟	58	慢性活動性(女性)	58	救急急性期(混合)(スーパー救急)	44	救急急性期(混合)(スーパー救急)	44
4病棟	58	慢性期(混合)(※コロナ対応)	58	慢性期(混合)	56	慢性期(混合)	56
5病棟	50	休床		休床		休床	
6病棟	30	救急急性期(混合)(スーパー救急)	26	重度慢性(男性)	53	重度慢性(男性)	53
7病棟	53	慢性活動性(男性)	53	地域移行促進(混合)	49	休床	
計	359		305		305		256

《患者数の状況》



《経営収支の状況》

【令和7年9月末】

(単位：千円、%) (取込み)

年度 科目	令和7年9月累計			令和6年9月累計			比較増減	
	金額 A	構成比	費用 医療収益	金額 B	構成比	費用 医療収益	金額 C=A-B	増減率 C/B
収益合計	787,003	100.0	—	766,016	97.3	—	20,987	2.7
医療収益	776,360	98.6	—	746,769	95.1	—	27,591	3.7
うち入院収益	602,991	76.6	—	570,542	72.5	—	32,449	5.7
うち外来収益	159,726	20.3	—	160,424	20.4	—	▲ 698	▲ 0.4
医療外収益	10,643	1.4	—	17,247	2.2	—	▲ 6,604	▲ 38.3
特別利益	0	0.0	—	0	0.0	—	0	—
費用合計	1,337,709	100.0	172.3	1,404,544	105.0	180.9	▲ 66,835	▲ 4.8
医療費用	1,153,917	86.3	148.6	1,221,352	91.3	157.3	▲ 67,435	▲ 5.5
うち給与費	807,670	60.4	104.0	848,709	63.4	109.3	▲ 41,039	▲ 4.8
うち材料費	100,225	7.5	12.9	110,820	8.3	14.3	▲ 10,595	▲ 9.6
うち経費	189,970	14.2	24.5	192,930	14.4	24.9	▲ 2,960	▲ 1.5
医療外費用	49,587	3.7	6.4	53,534	4.0	6.9	▲ 3,947	▲ 7.4
共通管理費	134,205	10.0	17.3	129,658	9.7	16.7	4,547	3.5
特別損失	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	—
医療損益	▲ 377,558	—	—	▲ 472,583	—	—	95,025	20.1
経常損益	▲ 550,706	—	—	▲ 638,528	—	—	87,822	13.8
純損益	▲ 550,706	—	—	▲ 638,528	—	—	87,822	13.8

【令和6年度決算】

(単位：千円、%) (取込み)

年度 科目	令和6年度			令和5年度			比較増減	
	金額 A	構成比	費用 医療収益	金額 B	構成比	費用 医療収益	金額 C=A-B	増減率 C/B
収益合計	2,797,480	100.0	—	3,108,826	111.1	—	▲ 311,346	▲ 10.0
医療収益	1,533,825	54.8	—	1,603,457	57.3	—	▲ 69,632	▲ 4.3
うち入院収益	1,168,125	41.8	—	1,243,717	44.5	—	▲ 75,592	▲ 6.1
うち外来収益	316,323	11.3	—	318,586	11.4	—	▲ 2,263	▲ 0.7
医療外収益	1,263,656	45.2	—	1,366,604	48.9	—	▲ 102,948	▲ 7.5
特別利益	0	0.0	—	138,765	5.0	—	▲ 138,765	—
(うち繰入金)	(1,210,417)	43.3	—	(1,295,823)	46.3	—	▲ 85,406	▲ 6.6
(うち補助金)	(1,555)	0.1	—	(14,486)	0.5	—	▲ 12,931	▲ 89.3
費用合計	3,208,597	100.0	209.2	3,411,894	106.3	222.5	▲ 203,397	▲ 6.0
医療費用	2,772,474	86.4	180.8	2,670,257	83.2	174.1	102,217	3.8
うち給与費	2,023,357	63.1	131.9	1,908,781	59.5	124.4	114,576	6.0
うち材料費	200,024	6.2	13.0	208,389	6.5	13.6	▲ 8,365	▲ 4.0
うち経費	412,276	12.8	26.9	416,042	13.0	27.1	▲ 3,766	▲ 0.8
医療外費用	153,495	4.8	10.0	186,198	5.8	12.1	▲ 32,703	▲ 17.6
共通管理費	282,629	8.8	18.4	309,138	9.6	20.2	▲ 26,509	▲ 8.6
特別損失	0	0.0	0.0	246,401	7.7	16.1	▲ 246,401	▲ 100.0
医療損益	▲ 1,238,649	—	—	▲ 1,066,799	—	—	▲ 171,850	▲ 16.1
経常損益	▲ 411,117	—	—	▲ 195,531	—	—	▲ 215,586	▲ 110.3
純損益	▲ 411,117	—	—	▲ 303,168	—	—	▲ 107,949	▲ 35.6

南光病院の方向性(県立病院等の経営計画2025-2030)

(基本方向)

県南部における精神医療の拠点病院としての機能を担う

(主な役割・機能)

- ・ 精神科救急医療圏(県南)における常時対応型精神科救急医療施設として、24時間体制で精神科救急患者を受入れ
- ・ 両磐保健医療圏における認知症疾患医療センターとして認知症医療を提供
- ・ 精神科訪問看護の実施等、患者の社会生活等の充実支援
- ・ 医療、福祉、行政、支援事業者等と連携しながら長期入院患者の地域移行を推進
- ・ 精神科領域専門研修プログラム実施基幹施設として、専攻医を受入れ
- ・ 協定締結医療機関として、精神患者に対し、新興感染症に係る入院医療等を提供
- ・ 一般病院との連携体制を強化

(南光病院の方向性)
精神科救急医療圏(県南)における常時対応型精神科救急医療施設として、24時間体制で精神科救急患者を受け入れ

精神科救急医療圏における精神科救急医療体制図
〔岩手県保健医療計画(2024-2029)〕

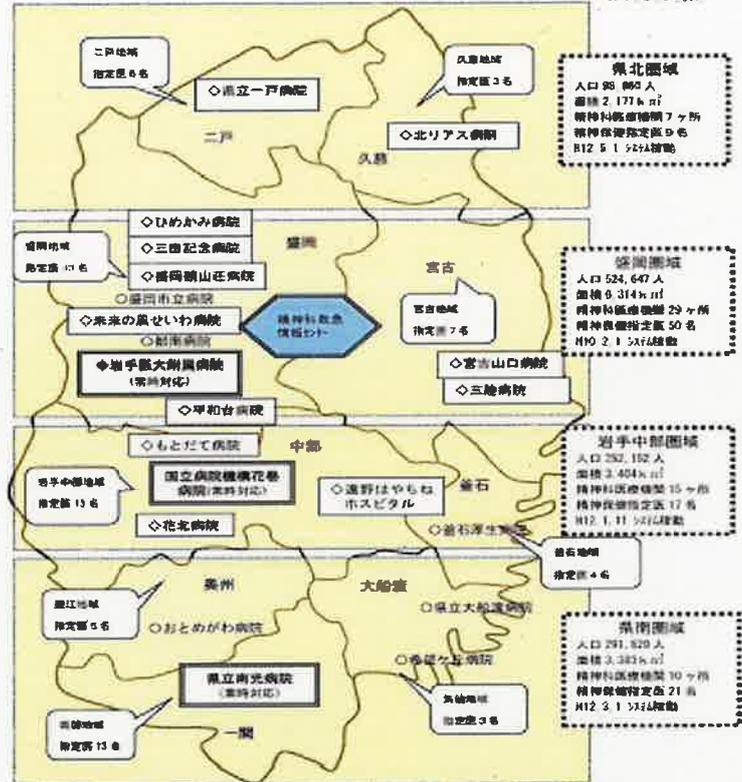
R5.5.1現在

岩手県の精神科救急医療体制

当院は、岩手県保健医療計画に定める精神科救急医療整備事業の県南圏域

- 両磐地区二次保健医療圏
- 胆江地区二次保健医療圏
- 気仙地区二次保健医療圏

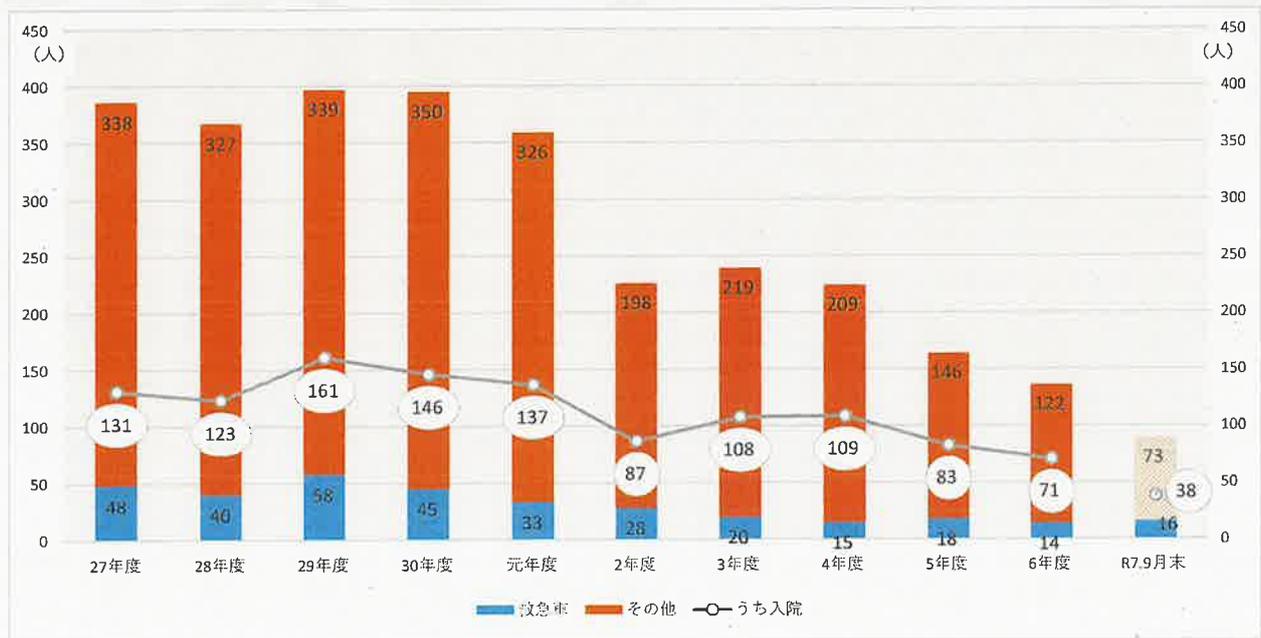
において、常時対応精神科医療機関として救急医療を担っている。



凡例) 二重枠: 常時対応病院(年間を通じて常時精神科救急患者の受入態勢を整備した病院)
 ○: 輪番病院(地域ごとに複数の病院で輪番制により精神科救急患者の受入態勢を整備した病院)
 ◆: 身体合併症対応病院(精神疾患及び身体合併症のいずれも入院治療を要する患者の受入態勢を整備した病院)
 ◎: 應力病院(救急治療終了後の患者の受入れに協力する病院)
 (注) 指定医数は入院措置等の診療を行うことができる指定医の数(非常勤を含む)

(南光病院の方向性)
精神科救急医療圏(県南)における常時対応型精神科救急医療施設として、24時間体制で精神科救急患者を受け入れ

《救急患者数の状況》



(南光病院の方向性)

精神科救急医療圏(県南)における常時対応型精神科救急医療施設として、24時間体制で精神科救急患者を受入れ

救急患者の年度別・医療圏別割合



	両磐	胆江	気仙	県内 その他	大崎・栗原	石巻・登米・ 気仙沼	県外 その他
H30年度	75.7%	13.2%	1.0%	1.0%	5.8%	2.3%	1.0%
R元年度	71.6%	16.2%	0.8%	1.1%	8.6%	1.4%	0.3%
R2年度	70.4%	14.2%	0.4%	2.7%	2.7%	7.5%	2.2%
R3年度	70.3%	18.0%	0.0%	0.0%	7.1%	3.8%	0.8%
R4年度	68.1%	20.8%	1.8%	1.3%	3.1%	3.1%	1.8%
R5年度	75.6%	16.5%	0.6%	2.4%	3.0%	0.6%	1.2%
R6年度	67.6%	18.4%	0.7%	0.0%	8.8%	1.5%	2.9%
R7年度	72.1%	19.2%	0.0%	1.0%	5.8%	0.0%	1.9%

(南光病院の方向性)

精神科救急医療圏(県南)における常時対応型精神科救急医療施設として、24時間体制で精神科救急患者を受入れ

精神科救急・相談対応(電話件数)



地域型認知症疾患医療センターとは

専門医療相談

精神保健福祉士・認知症看護認定看護師が、ご本人、ご家族、関係機関からの認知症に関する各種相談に応じます。

鑑別診断と初期対応

精神科医による診察や各種検査を通して、鑑別診断を行い、初期対応および適切な支援につなげます。

周辺症状・合併症への対応

周辺症状や合併症の初期診断、治療など、急性期対応を中心に行います。

関係機関との連携

関係各機関と連携しながら、ご本人、ご家族へのサポートを行います。また、支援関係者へ認知症に関する知識向上を目的とした研修の開催・情報の発信を行います。

*当センターは、鑑別診断が中心となります。検査および診察に基づいて診断をさせていただき、その後は状況に応じて紹介元にてご相談いただく形となります。

相談と受診の流れ

☆まずは専用ダイヤルまでお問合せ下さい。
センター専用ダイヤルまでご連絡ください。
担当相談員が対応致します。相談内容の秘密は守られます。

担当相談員（精神保健福祉士）による対応
電話相談のみで終わることもありますが、必要に応じて、診察日以前に担当相談員の面談を行います。
*かかりつけ医からの紹介状等がある場合には、忘れずにお持ちください。

受診（検査・医師による診察）

診察は完全予約制となります。
受診日には、以下の流れとなります。

- ① 指定された予約時間に来院し、受付をしていただきます。
- ② 各種検査を行います。
CT、心電図、レントゲン、血液検査、心理検査等必要に応じて行います。
- ③ 担当医による診察となります。

*状況に応じて、複数回に分けてお越しいただく場合があります。

認知症看護認定看護師による相談
受診とならない場合でも、認知症看護認定看護師がご相談をお受けします。

- かかりつけ医
- 認知症サポート医
- 地域包括支援センター
- 居宅介護支援事業所など

認知症疾患医療センター事業の主な実施状況

		5年度	6年度
相談件数	電話	241件	170件
	面接	47件	41件
	訪問	0件	0件
	オンライン	0件	0件
	その他	0件	0件
合計		288件	211件
相談件数の相談元の主な内訳	1. 本人からの相談	34件	26件
	2. 家族等の介護者からの相談	197件	135件
	3. 地域包括支援センターからの相談	9件	18件
	4. 医療機関(かかりつけ医等)からの相談	17件	1件
	5. 居宅介護事業所・介護サービス事業所からの相談	49件	52件
	6. 行政機関からの相談	4件	5件
	7. 院内の他科からの相談	0件	0件

【受診の経路】

	5年度	6年度
1. 地域包括支援センターから	2件	1件
2. 医療機関(かかりつけ医等)から	23件	24件
3. 居宅介護支援事業所・介護サービス事業所から	0件	1件
4. 行政機関から	0件	0件
5. その他	1件	3件

【受診後の情報提供】

	5年度	6年度
1. 地域包括支援センターへ	3件	3件
2. 医療機関(かかりつけ医等)へ	25件	27件
3. 居宅介護支援事業所・介護サービス事業所へ	3件	3件
4. 行政機関へ	0件	1件
5. その他	0件	0件

【鑑別診断件数】

	5年度		6年度	
		内85歳未満		内85歳未満
1. 正常または健常	3件	0件	1件	0件
2. 軽度認知障害(MCI)	2件	0件	5件	0件
3. アルツハイマー型認知症(G30,F00)	9件	0件	12件	0件
15. 複数の病因による認知症(F02)			2件	0件
21. 神経発達障害(知的発達障害を含む)(F7-F9)			1件	0件
22. 上記のいずれにも含まれない精神疾患	1件	0件		
23. 上記のいずれにも含まれない神経疾患			1件	1件
24. 上記のいずれにも含まれない疾患	1件	0件		
合計	16件	0件	22件	1件

地域移行と地域定着支援①

デイケア 訪問看護 外来作業療法の件数



地域移行と地域定着支援②

令和6年度の退院者(400名)の内訳

入院期間	自宅	自立支援施設	介護施設	転院	死亡	その他	計
～3ヶ月	220	10	48	28	1	0	307 (76.8%)
3～12ヶ月	33	7	16	7	1	0	64 (16.0%)
12ヶ月～	8	4	7	7	3	0	29 (7.3%)
計	261 (65.3%)	21 (5.3%)	71 (17.8%)	42 (10.5%)	5 (1.3%)	0 (0.0%)	400 (100%)

(南光病院の方向性)
精神科領域専門研修プログラム実施基幹施設として、専攻医を受入れ

常勤医師の状況

(人)

